



NPO法人つなげる

2020年度 年次報告 (2020年10月～2021年9月)

当法人にご協力いただき、ありがとうございました。
おかげさまで、さまざまな活動を行うことができました。
ご報告をもって、御礼にかえさせていただきます。

『多胎関係者』以外の方々とのお出合いに恵まれた1年

双子・三つ子など多胎育児家庭に対する支援として、オンラインでも意味のある支援ができないだろうか、と考えLINEオープンチャットを活用した「**ふたごのへや**」を始めたのが2019年9月。多胎育児特有の問題を理解した仲間（ピア）による支援を進める「**つなげるピアサポーター養成講座**」を始めてオンライン開催したのが2020年5月。当法人が整えてきたオンラインでの活動基盤は、対面での支援が難しくなる中で大きな力を発揮しました。**コロナ禍で先の見えない社会状況でも、子育ては待ったなしです。**しかし、**多胎育児支援の届いている双子・多胎家庭はまだごく一部**にすぎません。当法人の2020年度（2020年10月～2021年9月）は、上記の基盤を最大限に活かしつつ、どのようにすれば必要とする家庭に必要な支援を、あるいはせめてその情報だけでも届けることができるかと考え、実に**様々なチャレンジ**を行ってきた1年でした。多胎育児支援の必要性は社会から理解されづらく、支援の輪は『多胎関係者』の間にとどまりがちですが、この1年の活動は実に多くの『**関係者以外**』の方々と**お出合い**を生んでくれました。来年度はこのつながりを最大限に活かし、社会全体に活動の輪を広げていきます。



多胎ママパパ1,000人会議！
(2021年3月11日)



ふたごつなげるカーニバル2021
(2021年4月14日)

代表メッセージ この一年は、つなげるピアサポーター約30名の誕生や助成事業の獲得があり、活動量が大きく上がった年だと思います。それにより、全国の多胎家庭がNPO法人つなげるのサービスにアクセスしてくれました。これまで一人きりで頑張ってきたママが、「私だけじゃなかったんだ」の一言が全てを言い表しています。地域格差なく多胎支援ができるのは、オンラインをメインとする私たちにできることであり、これからも様々なツールをつかって、誰もがアクセスできる環境を整え、多胎育児を孤立させない取り組みをしていきたいと思っています。

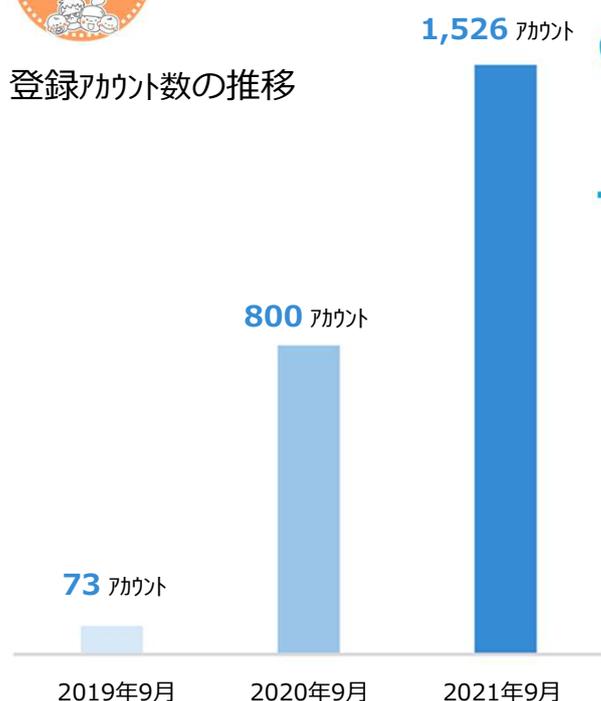


代表理事
中原 美智子

過去2年度と2020年度との経年比較



登録アカウント数の推移

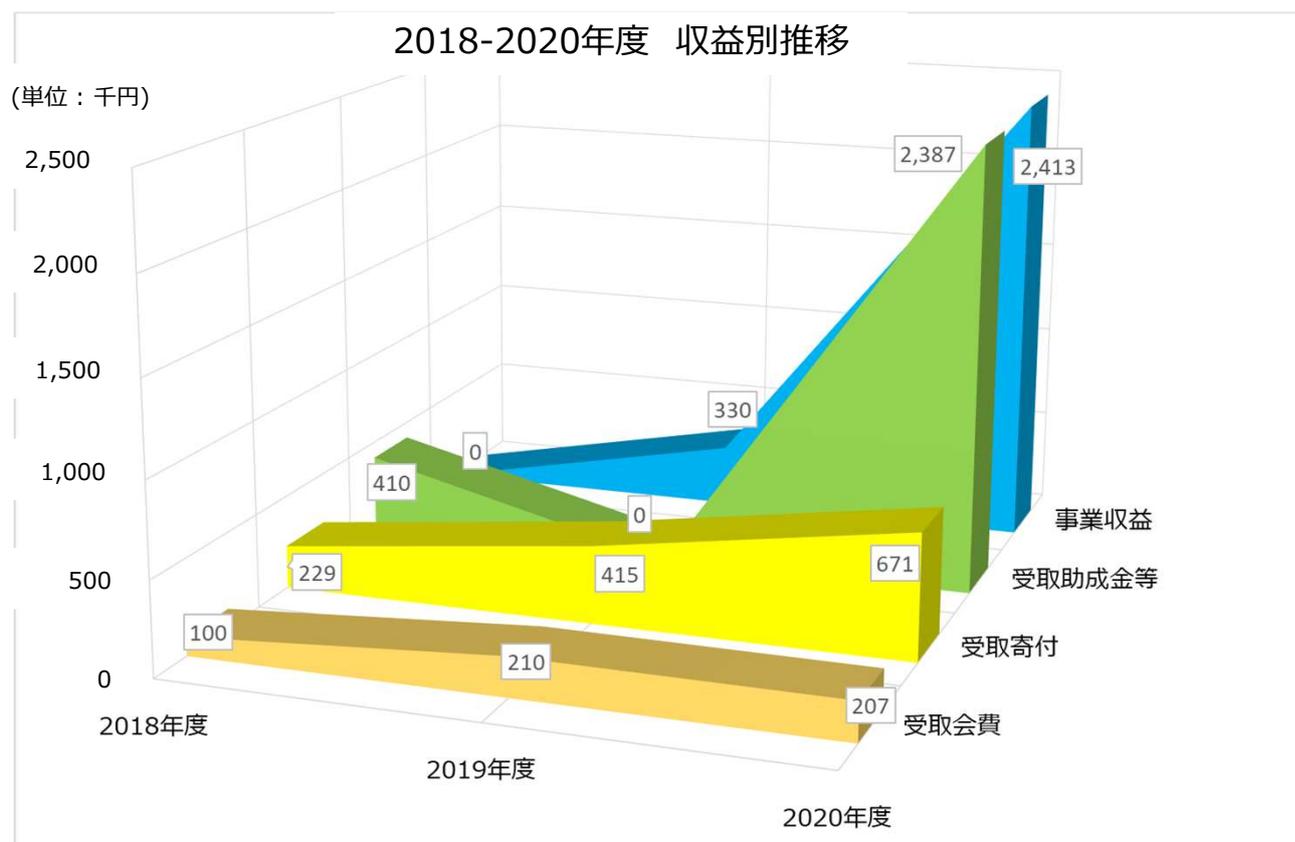


ふ

たごのへやを開設したのは2019年9月。当初は知り合いのみの登録からスタートし、半年たっても登録者数は180人に満たない状況でした。しかし、奇しくも最初の緊急事態宣言下で実施した活動「多胎家庭アンケート」「Amazon物資支援」「液体ミルク48,000本支援」をメディアに取り上げていただいたことをきっかけに、ふたごのへやの認知は飛躍的に増えました。開設後2年を経過した2020年9月末時点では1500を超える方々に登録いただき、毎日数えきれないほどのメッセージが行き交っています。今ふたごのへやは、理解者が少ない多胎ママ・パパが、仲間がいることを知り、多胎育児の嬉しさ・苦しさを共有することができる、大切な場となりました。

本年度、当法人の収益規模は飛躍的に拡大しました。2018年6月の法人設立以降、当初2年間は事業基盤を固めるための期間でした。この時期に企画立案した様々な事業を大きく推進すべく、本年度には様々な補助金/助成金に応募し、多くを採択していただくことができました。またいくつもの企業・団体からご支援もいただき、より多くの双子・多胎育児家庭に支援の輪を広げることができました。

2018-2020年度 収益別推移





2020年度もたくさんの支援を届けることができました



つなげるピアサポーター養成事業

28名のつなげるピアサポーターが、NPO法人つなげるに在籍しています。つなげるピアサポーターには必ず事前につなげるピアサポーター養成講座を受講いただいています。この28名を含め、これまで**62**名の方が講座を受講されました。つなげるピアサポーターの行動の原則は、**傾聴**です。答えを押し付けるのではなく、サポート相手に寄り添う姿勢を大切にしています。つなげるピアサポーターとなるかどうかに関わらず、今後できるだけ多くの方々に受講をいただき、**傾聴に基づき多胎ママ・パパを支えることができるピアサポーターを増やす**ことに貢献していきます。



オンラインコミュニティ運営事業

3,077 名の方に、当法人公式LINEにご登録いただき、オンラインイベントなどの情報を発信しています。ここから**1,500**名を超える「ふたごのへや」、**120**名を超えた「ふたごのいえ」、のべ**400**名を数えるオンラインイベント「おしゃべりのへや」などにつながることができます。2021年度からは、バーチャルオフィスoViceを活用した新サービスも展開予定です。オンラインのサービスにハードルを感じる方にも入りやすい・活用しやすいコミュニティづくりと運営を目指しています。



つなげる相談室事業

24名の方につなげる相談室をご利用いただいております。当相談事業は2021年5月に開始し、令和3年度は 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成（WAM助成）を活用し、相談者の費用負担なしに提供しています。当相談はその場の相談で終わりではありません。必要に応じて相談者の居住自治体の保健師などの担当者におつなぎし、各地域の資源を有効活用して相談者の抱える問題が解決するところまでサポートしています。



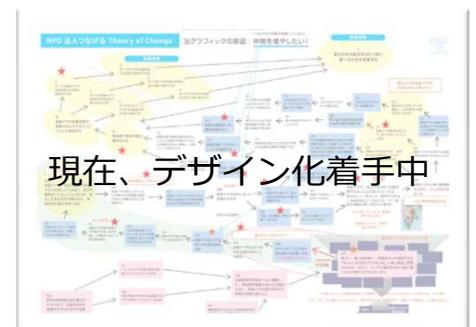
2020年度もたくさんの支援を届けることができました

地域ふたごの輪プロジェクトを新たにスタート。地域により支援がバラバラで、必要な支援が各家庭に届いていない現状を改善するため、地域にあった多胎支援情報を届けるとともに、保健師など公的支援につなげる事業です。尼崎市・大阪市都島区で実施している他、自ら支援事業を立ち上げたい方を支援する体制も整えています。



あったか空間プロジェクトは、神戸大学内田ゼミとの共同プロジェクトとして始まり、学生のみなさんにクラウドファンディングの実施(目標達成)・ベビーカープレートの制作という成果を達成して頂きました。現在は当法人で活動を引き継ぎ、ベビーカープレートの製品化を目指して継続中です。

セオリー・オブ・チェンジの制作を、2020年度後半行いました。双子・多胎育児家庭の孤独・孤立を解消し、誰もが命の誕生を喜べる社会を実現する、というNPO法人つなげるの事業運営骨子を表現するもので、2021年度前半には、内容の公表および内/外部への説明会を予定しています。



現在、デザイン化着手中

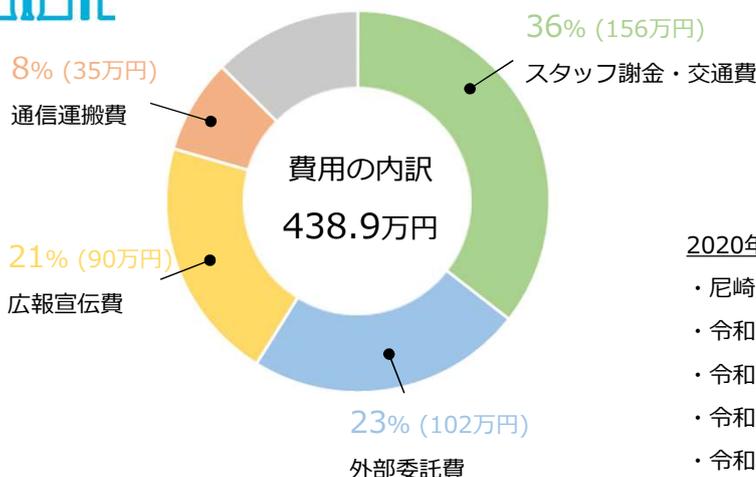


「液体ミルク」の購入補助支援を江崎グリコ株式会社様が2020年7月から実施され、NPO法人つなげるはその支援の全国窓口を担っています。のべ1,500名を超える方々に支援を届けました。専用WEBページ → <https://tsunagerunpo.com/lp/baby-milk/>

みなさんから預かった大切な資金は、事業活動に直接かかわったスタッフへの謝金、間接的に事業支援をしてくださる協力企業・団体さんへの委託費、全国の双子・多胎ママパパに情報を届けるための広報宣伝費などに活用させていただいています。また2020年度は複数の補助金/助成金に採択して



できました。これらの多くは次年度にも繰り越されます。活動資金をうまく活用し、より多くの双子・多胎家庭に支援の手を届けていきますので、次年度もご協力をお願いします。



2020年度に採択された補助金/助成金

- ・ 尼崎市感染拡大防止対策等支援補助金
- ・ 令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>
- ・ 令和2年度あまらぶチャレンジ事業
- ・ 令和3年度キリン・地域のちから応援事業
- ・ 令和3年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

活動計算書

科目	金額 (円)
I 経常収益	
1.受取会費	207,000 -
2.受取寄付金	670,870 -
3.受取助成金等	2,386,934 -
4.事業収益	2,412,879 -
5.その他収益	2,263 -
経常収益計	5,679,946 -
II 経常費用	
1.事業費	4,218,985 -
2.管理費	169,563 -
経常費用計	4,388,548 -
当期経常増加額	1,291,398 -
III 経常外収入	
経常外収入計	0 -
IV 経常外費用	
経常外費用計	0 -
法人税、住民税及び事業性	25,255 -
当期正味財産増加額	1,266,143 -

貸借対照表

科目	金額 (円)
I 資産の部	
1.流動資産	5,597,754 -
2.固定資産	25,000 -
資産合計	5,622,754 -
II 負債の部	
1.流動負債	3,945,595 -
2.固定負債	0 -
負債合計	3,945,595 -
III 正味財産の部	
1.前期繰越正味財産	411,016 -
2.当期正味財産増減額	1,266,143 -
正味財産合計	1,677,159 -
負債及び正味財産合計	5,622,754 -

NPO法人つなげるでは、NPO法人会計基準に従い、会計処理および情報公開を実施しております。より詳細な財務情報は、内閣府NPOポータルサイトならびに当法人ホームページに掲載しております。



当法人スタッフは、NPO法人会計力検定を取得し、会計力の向上に努めています



株式会社 ふたごじてんしゃ



オージーケー技研株式会社



江崎グリコ株式会社



株式会社ナップナップ



株式会社ウェブシャーク



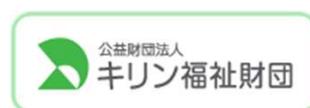
シースター株式会社



独立行政法人福祉医療機構



一般財団法人H2Oセンター



公益財団法人麒麟福祉財団



OTA ふたご picnic



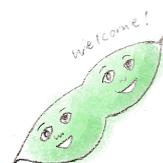
双子ちゃんと一緒に!
@すぎなみ



練馬区双子サークル
TWINS RAPONY



しながわふたご&みつご
広場ほかほか



逗子双子パーティー
えだまめ会



käsikäsi



えだまめっこ
(仮称)



tataifam
富山のふたご・みつご
あつまれ



リバーサイドツインズ



ツインクルザウルス



Twins smile



都島ふたごLINE



みやぎ多胎ネット



ジェミニの会



NPO法人つなげるでは、法人会員を募集しています。

双子・多胎支援を通して、『育児を、みんなで育てよう』をご一緒しませんか？



NPO法人つなげるの活動は、 皆様のご支援に支えられています。

マンスリーサポーターになって、つなげるの活動を応援していただけませんか？
多忙で孤独になりがちな双子・多胎家庭と社会をつなぎあわせることができます。

毎月 **1,000**円で



毎年、4人の双子・三つ子ママに、
40分の個別相談（つなげる相談室）を提供

毎月 **5,000**円で



毎月、1万人の双子・三つ子
ママ・パパに有益な必要な情報を提供

寄付
方法

① 下記のURL もしくは 二次元バーコードから寄付受付ページにお入りください

<https://tsunagerunpo.com/ouen/>

② 支援金額・支払方法をお選びください

[銀行振込 | クレジットカード]



チラシやカードの設置をして、つなげるの広報活動に協力いただけませんか？
情報不足になりがちな双子・多胎家庭に、支援の手を届けることことができます。



問い合わせ方法

<https://tsunagerunpo.com/contact/>

上記のURL もしくは 二次元バーコードから、
必要な部数と送り先を記入の上、お問い合わせください。



NPO法人つなげる

〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町1-25-2 クエステ塚口105

TEL/FAX : 06-7709-2176 MAIL : info@tsunagerunpo.com

<https://tsunagerunpo.com/>